

<p>【イベント名】 エンジニアワークショップ 4 (Post APAN 46)</p>	<p>【概要】 二時間半に渡り、APANで開催された全9セッションの技術的なレビューが各セッションのチーフエンジニアから提示された。これまでAPAN期間中に行われていた本会であるが、今回はAPAN後に遠隔会議として執り行われた。APAN-TET やTtT研修の参加者、チーフエンジニア、その他にも活動的なエンジニアが参加し、全部で17施設を接続した。非常に活発なディスカッションが多くのメンバーから交わされ、盛会のうち終了した。</p>
<p>【期日】 2018.08.15</p>	
<p>【会場】 九州大学病院 (日本), パタン健康科学専門学校 (ネパール), ネパール教育研究ネットワーク (ネパール), マラヤ大学 (マレーシア), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), ジャワハルラー 医学教育研究大学院 技師自宅 Gorimedu (インド), 108 陸軍中央病院 (ベトナム), NASATI オフィス (ベトナム), アジア消化器センター (インド), 国立台湾大学 (台湾), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), ディポネゴロ大学 (インドネシア), フィリピン先端科学技術機構 (フィリピン), ニンビン総合病院 (ベトナム), ティルガンカ眼科研究所 (ネパール)</p>	
	
<p>モニタに表示される接続施設。</p>	<p>九州大学病院からコメントするMs. Anh。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>パタン健康科学専門学校の様子。</p>	<p>マヒドン大学シリラ病院の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>